

Title	執筆者紹介 訂正
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1961
Jtitle	史学 Vol.33, No.3/4 (1961. 4) ,p.138(396)- 138(396)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19610400-0138">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19610400-0138</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

六年)の條に、

十二月、定諸鎮場礦限制。各鎮金銀銅錫諸礦、多募清人掘採、羣聚日衆、恐生他變、乃定例。每礦多者三百人、次者二百、少者一百、毋得過數。於是場礦始有限制。

と見える。これによると、清の康熙末年頃に中國人はヴェトナムの銀礦へ既に赴いてゐたやうであるが、その數は少ないので、それが本格的になり、萬を以て數へる多數の中國人が送星廠に往くやうになつたのは矢張り乾隆初年以後と解すべきであらう。

(31) 百瀬氏前掲論文 (社會經濟史學六ノ四、三一四頁)。清史稿食貨志五・鑛政。

(32) 佐伯富氏「康熙雍正時代における日清貿易」(東洋史研究一六ノ四)。山脇悌二郎氏「日清銅貿易の諸問題」(近世日中貿易史の研究 所收)。

(33) 嚴中平氏「清代雲南銅政考」一一二四頁。

〔附記〕 本稿は文部省科學研究費による綜合研究の一部である。

執筆者紹介

松本芳夫	本會會長、本塾文學部教授
淺子勝二郎	本塾文學部教授
鈴木泰平	同 右
神山四郎	本塾文學部助教授
和田博徳	本塾商學部助教授兼文學部講師
尾崎康	本塾文學部大學院學生
小川英雄	同 右
竹田龍兒	本塾文學部教授

訂正

第三十三卷第一號の一二二頁に誤りがありましたので左の如く訂正いたします。  
大學院修士課程卒業論文題目のうち、「ドイツ國防軍とナチス」竹内直道、「十九世紀初期の英國における工場立法の基礎に關して」田中吉、「マルコポーロの東方見聞錄にあらわれたニコダールについて」手塚信利の三論文は、前頁から引續きの大學々部卒業論文(西洋史專攻)の末尾に入るべきものでした。關係者に御迷惑をかけたことをお詫びいたします。